

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2022-126281
(P2022-126281A)

(43)公開日

令和4年8月30日(2022. 8. 30)

(51)Int. Cl.

A 6 1 K 35/28 (2015. 01)
A 6 1 K 35/545 (2015. 01)
A 6 1 K 35/39 (2015. 01)
A 6 1 P 3/10 (2006. 01)

F I

A 6 1 K 35/28
A 6 1 K 35/545
A 6 1 K 35/39
A 6 1 P 3/10

テーマコード(参考)

4 C 0 8 7

審査請求 未請求 請求項の数 11 O L (全 27 頁)

(21)出願番号 特願2021-24269(P2021-24269)

(22)出願日 令和3年2月18日(2021. 2. 18)

(出願人による申告) 令和2年度、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、再生医療実現拠点ネットワークプログラム、新しい皮下脂肪組織内細胞移植法による免疫抑制剤を用いない拒絶反応制御法に関する研究開発、産業技術力強化法第17条の適用を受ける特許出願

(71)出願人 598015084

学校法人福岡大学
福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号

(74)代理人 100174791

弁理士 川口 敬義

(72)発明者 安波 洋一

福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
学校法人福岡大学内

(72)発明者 岩本 隆宏

福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号
学校法人福岡大学内

Fターム(参考) 4C087 AA01 AA02 AA03 AA10 BB44
BB51 BB64 MA67 NA20 ZC35

(54)【発明の名称】 免疫抑制剤なしで拒絶制御を可能にする脂肪由来間葉系幹細胞の誘導方法ならびに移植方法

(57)【要約】

【課題】 免疫抑制剤を使用せずに糖尿病患者に対して細胞移植をすること。

【解決手段】 本発明に係る細胞移植方法は、血管新生誘導因子によって皮下脂肪組織移植部位を前処置して免疫抑制反応能を有する皮下脂肪組織由来間葉系幹細胞(Mesenchymal Stem Cells: MSCs)を該移植部位内に誘導する幹細胞誘導手段と、当該皮下脂肪組織移植部位内に臍島細胞などの移植素材を移植し、免疫抑制剤を使用せずに細胞移植を継続して行う細胞移植手段とからなり、糖尿病を治療することが可能な細胞移植を提供する。

【選択図】なし